

令和5年度 学校教育アンケート分析結果

浜松市立犬居小学校

「ゆめに向かって がんばる子」

この学校教育目標の達成をめざし、今年度の教育活動を進めてきました。活動を振り返り、次年度に生かすために、学校がめざす子供の姿に沿って質問を作成し、児童・保護者・教員に対してアンケート調査を行いました。アンケート結果から分かる、本年度の犬居小の様子と今後に向けた考察をお伝えします。

なお、今回、児童・保護者・職員からの回答の「とてもそう思う」「まあそう思う」を合わせた割合が**全て概ね9割以上のものを太字で、8割未満があるものを斜体で示して**あります。

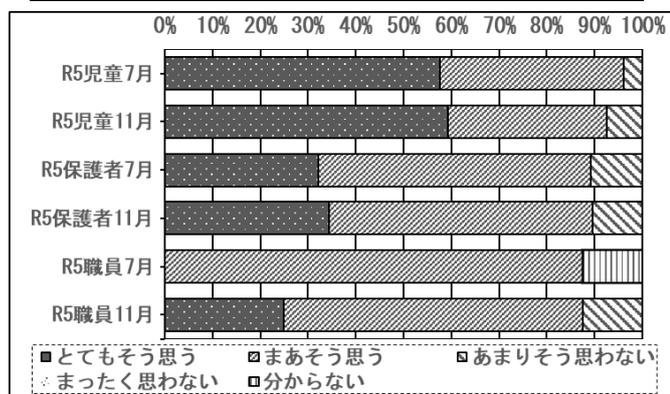


「やさしい子」

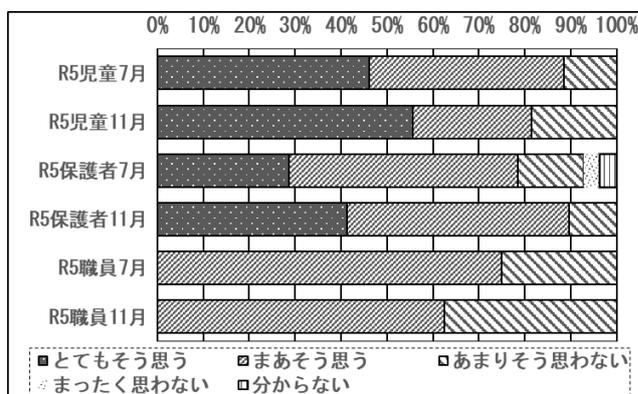
<夢と希望をもって生活し、自他の良さに気づき、相手の立場になって考えた言動ができる子供>

★★★★★ 「やさしい子」アンケート結果 ★★★★★

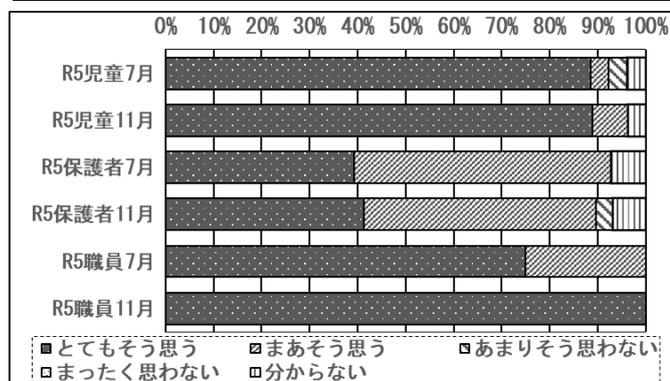
【1. 先生は自分のことを分かってくれる】



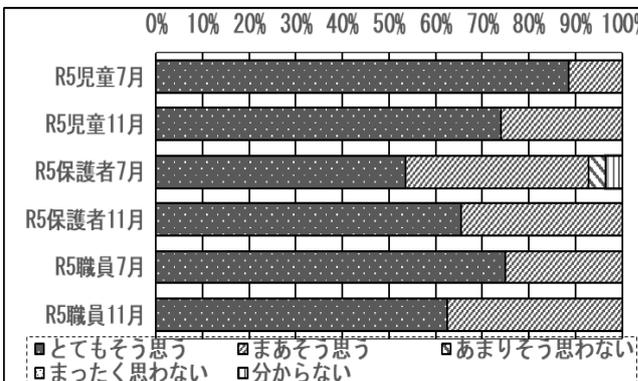
【2. 友達と上手に関わることができる。】



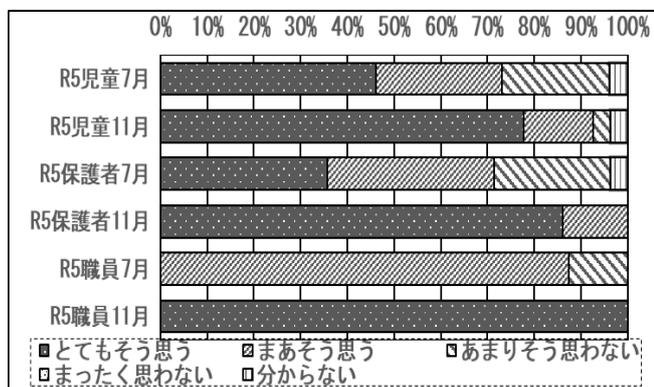
【3. いじめ防止基本方針に基づいた対策を行っている。】



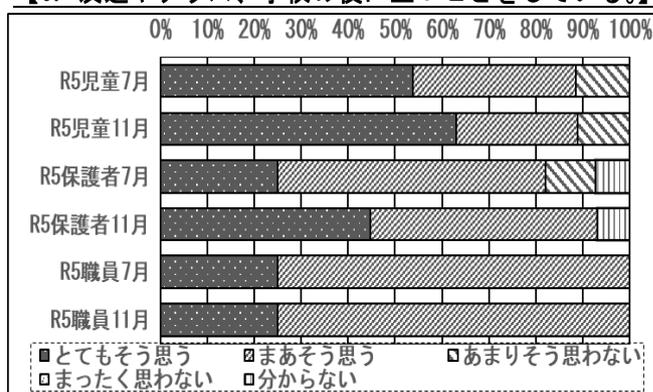
【4. 地域（春野・犬居）を大切に感じている。】



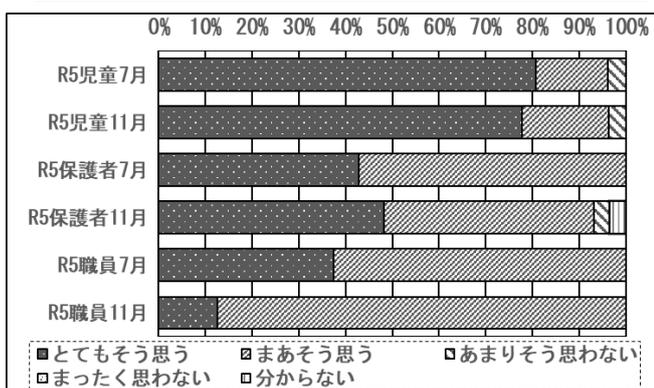
【5. 自分には、よいところがある。】



【6. 友達やクラス、学校の役に立つことをしている。】



【7. 思いやりや感謝の気持ちが育っている。】



【アンケートより】

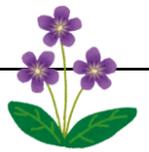
「1. 先生は自分のことをわかってくれる。」「3. いじめ防止基本方針に基づいた対応を行っている。」「4. 地域（春野・犬居）を大切に感じている。」「5. 自分にはいいところがある。」「6. 友達や学級の役に立つことをしている。」「7. 思いやりの気持ちが育っている。」の6項目で、肯定的な回答が概ね9割を超えました。ただ、「2. 友達と上手にかかわることができる。」の項目については、児童、職員の肯定的な回答が減少しました。

【考察】

7月に実施した学校アンケートの結果を受け、児童をさらに「やさしい子」にするために、職員で協議を行いました。その中で、小規模校であるからこそ「全職員が児童一人一人の担任」であることを確認しました。また、全職員が、日頃から児童を誉めたり認めたりする声掛けをすることで、自分のよさが言える自己肯定感、人の役に立っていると感じる自己有用感をさらに伸ばしていくことにしました。その結果が今回のアンケート結果につながったのだと考えられます。

本校では、総合的な学習の時間や生活科、体験活動等を通して、地域の方と共に「春野・犬居地区を題材とした学び」を行っています。昨年度からは「家康プロジェクト」にも参加し、春野・犬居地区の魅力を発信する活動が加わりました。この継続した活動が、地域を大切にすることを育てることにつながったと考えられます。さらに、地域の方々と関わることによって、児童の思いやりや感謝の気持ちが育まれてきているのだと考えられます。地域に関わる活動を重ねることによっていろいろな方々から認められ、児童の自己有用感や自己肯定感が高まるというよいサイクルが生まれてきています。

また、アンケートから保護者が学校の「いじめ防止基本方針」を理解し、その対応を信頼していること、児童はいじめがあったときに先生が適切に対応してくれると考えていることが分かります。ただ、友達との関わりに課題を抱えていると感じている児童がいることも事実です。今後ともいじめの未然防止、適切な対応に努めることはもとより、職員が児童一人一人に心を配り、養護教諭やスクールカウンセラー等の活用も含めた相談体制を整え、だれもが安心して学校生活を送れるよう努めていきたいと思えます。

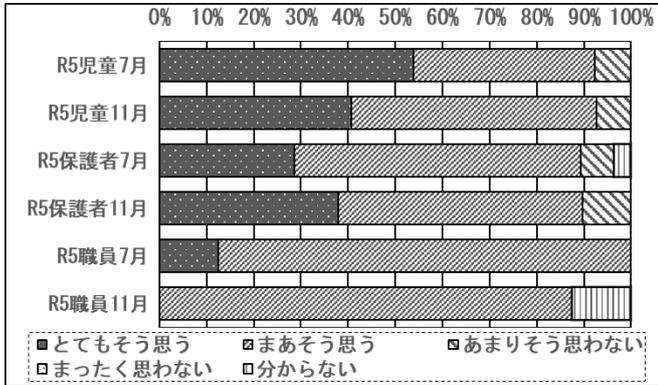


「かしこい子」

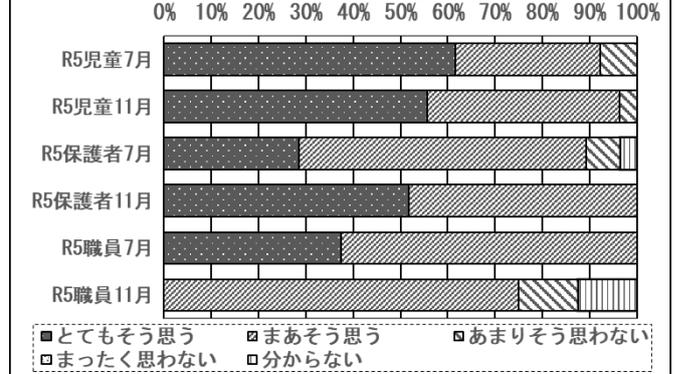
＜自分の課題に気づき、主体的に学び、学んだことを様々な場面で生かしていくことができる子供＞

★★★★★「かしこい子」アンケート結果 ★★★★★

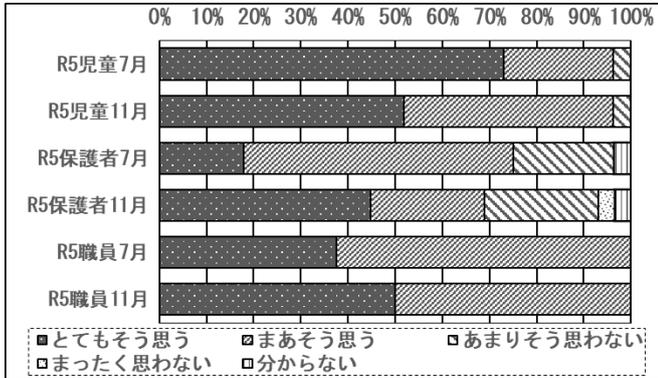
【8. 学習内容がよく分かる。】



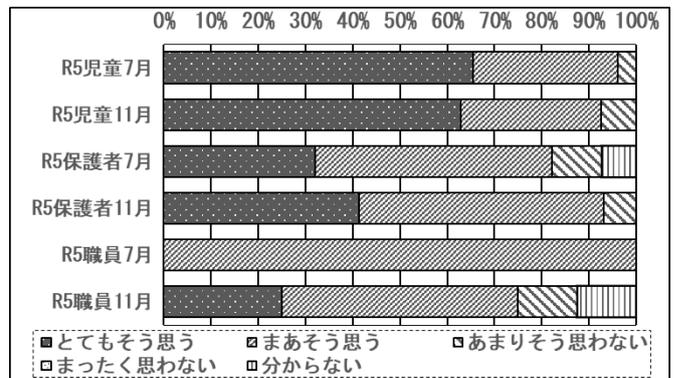
【9. 「伝え合う」「やりきる」「見通す」力がついてきている。】



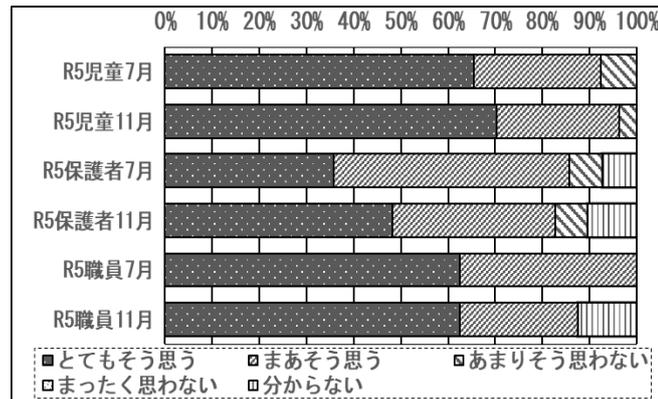
【10. 目標やめあてに向かって学習している。】



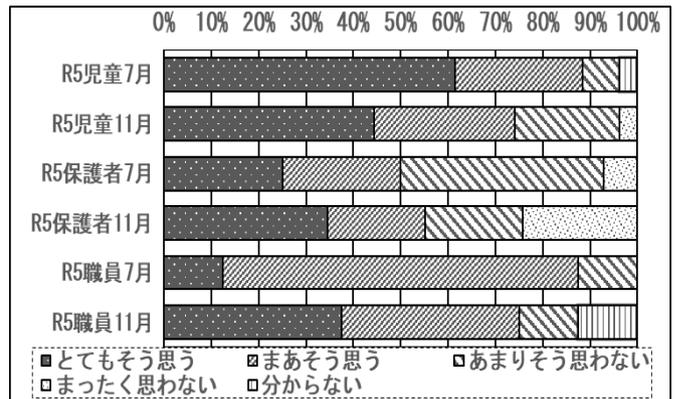
【11. 友達の話を聞いたり、自分の考えを伝えたりすることができる。】



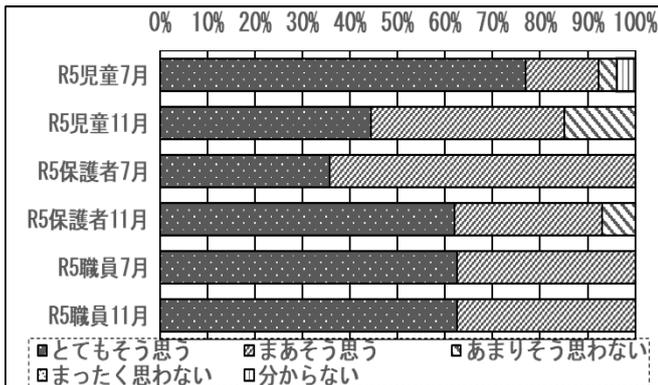
【12. タブレット等のICTを使って学習している。】



【13. 週に1冊、本を読んでいる。】



【14. 地域を通して学習を深めている。】



【アンケートより】

「8. 学習内容がよく分かる」の肯定的な回答が9割を超えました。

「10. 目標やめあてに向かって学習している。」は、児童の肯定的な評価は9割以上ですが、保護者からの意見が8割以下となりました。「11. 友達の話の聞いたり、自分の考えを伝えたりすることができる。」「16. 「伝え合う」「やりきる」「見通す」力がついてきている。」については、保護者からの肯定的な意見は上昇しています。

「13. 週に1冊、本を読んでいる」については、保護者の肯定的な回答は上昇しましたが、児童からの肯定的な評価は下がりました。

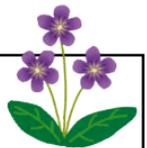
「14. 地域を通して学習を深めている」については、児童、保護者からの肯定的な回答がやや減少となりました。

【考察】

まず、読書についてです。7月のアンケート結果を受け、2学期から読書推奨の取り組みを増やすことにしました。昼休み前の図書室利用を呼び掛けたり、イベントを実施したりしました。図書支援員さんによって図書室の環境がさらに充実しました。しかし、2学期は学校行事が多くあったこともあってか、児童がじっくり本に向き合う時間が少なくなったと推測されます。読書は児童の語彙を増やし、心を豊かにしていきます。御家庭の協力もいただきながら、読書推奨の取り組みを続けていきたいと思えます。

次に、学習についてです。児童が「学習がよく分かる。」と感じていることはとてもうれしい表れです。予測不可能な時代だからこそ、自分で課題を見つけて、協働的に学んでいく「主体的・対話的で深い学び」が求められています。犬居小学校では、自分の目標やめあてに向かって、友達や地域の方々と関わり合いながら学を深める姿を目指し、授業の改善をしてきました。児童の学びの様子をさらに保護者の方々に分かりやすく伝えるようにしていきます。

また、児童の「夢や希望をもって未来を切り拓いていくことができる力」を育てるために、「伝える」「やりきる」「見通す」力をつける学習を行ってきました。総合的な学習や生活科等での犬居・春野地域の発展について考えることも、その中の一つです。地域の皆様の御協力をいただきながら、児童が「自分ごと」として地域について考える場を今後も設定し、さらに力を伸ばしていきたいと思えます。

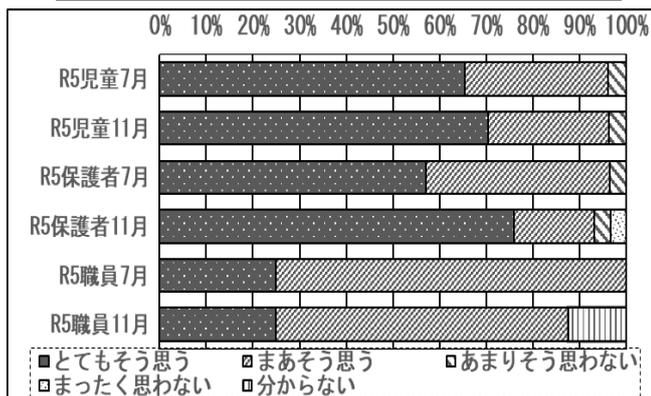


「たくましい子」

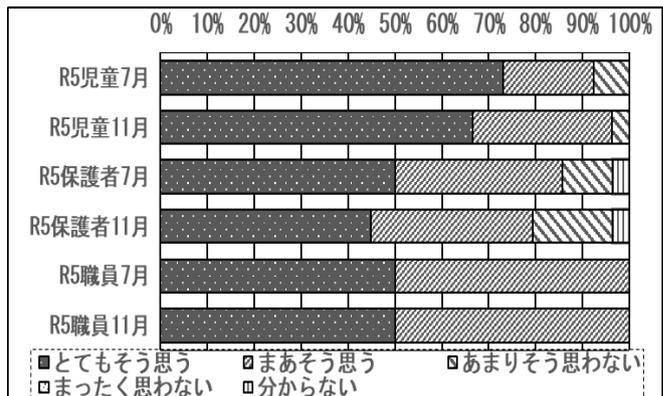
〈自分の健康や体力、安全について理解すると共に、めあてをもって努力し、最後まであきらめずにやり抜く子供〉

★★★★★「たくましい子」アンケート結果 ★★★★★

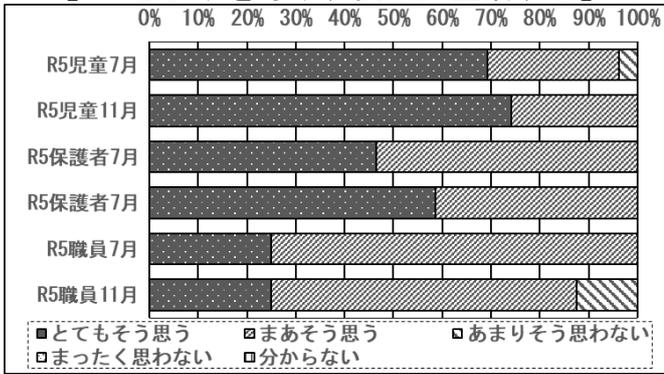
【15. 早寝・早起き・朝ご飯ができる】



【16. 目標に向かって運動している】



【17. きまりを守り、安全に生活する】



【アンケートより】

「12. 早寝・早起き・朝ご飯ができる。」については、肯定的な回答が9割を超えました。
 「13. 目標に向かって運動している。」については、児童の肯定的な回答は上昇しましたが、保護者の肯定的な回答の割合が減少しました。

【考察】

昨年度のアンケート結果を受け、本年度はマラソン、縄跳び等のカードをまとめた「運動カード」を作り、児童の努力を可視化しました。これが、児童の肯定的評価の増加につながったと思います。今後は、児童の努力が保護者の方に伝わる方法を考えていきたいと思っています。

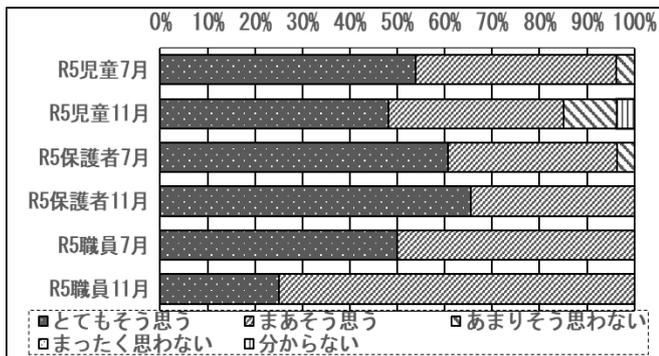
さまざまな感染対策が求められる中、健康的な生活を送れるよう家庭で気配りしていただいた結果が、児童の規則正しい生活習慣の定着につながりました。今以上に児童が規律を守り、安心・安全に学校生活を送ることができているよう努めていきます。

地域・保護者の方々に毎日登下校時の児童の安全を見守っていただいています。児童が安全に登校し、学校生活を送ることができるのも皆様のおかげです。ありがとうございました。

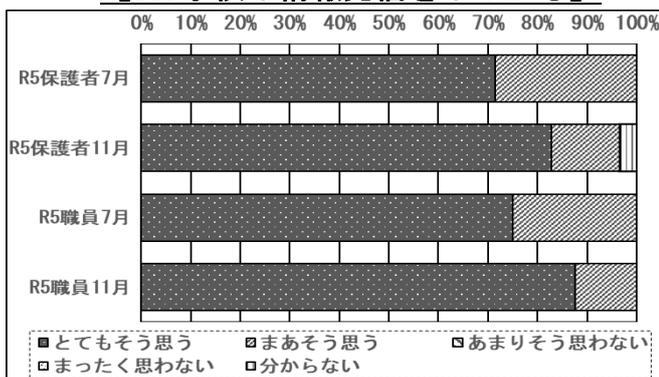
◆その他

★★★★★ 「その他」アンケート結果 ★★★★★

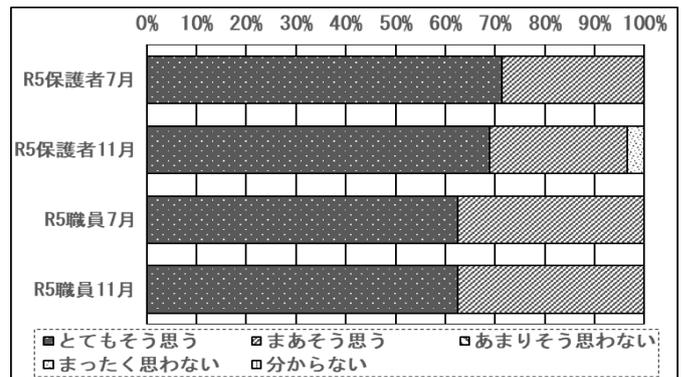
【18. 学校が楽しい】



【17. 学校は情報発信をしている】



【18. 学校は家庭・地域と連携している】



【アンケートより】

「17. 学校は情報発信をしている」「18. 学校は家庭・地域と連携している」については、今

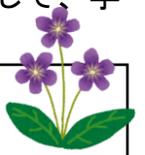
回も肯定的な回答が9割を超えました。

「16. 学校が楽しい。」の肯定的な回答は保護者が増加し、児童がやや減少しました。

【考察】

情報発信、家庭との連携について、今年度もほぼ肯定的な意見をいただきました。地域と共に学校を作るコミュニティースクールの取組もさらに充実させていきたいと思えます。

今後も、学級だより、学校だより、学校ホームページ、ブログ等の様々な媒体を通して、学校や児童の様子が分かる情報を提供していきたいと考えています。



総括

以上のアンケート結果から、「学校が楽しい」という充実感を多くの児童が感じられたのは、小規模校のよさを生かし、個々に応じた最適な指導や支援を受け、児童一人一人が「授業が分かる」「活動が楽しい」と感じたからだと思えます。

それに加え、児童は自分を「分かってくれる」人々に囲まれ、その人々からほめられたり認められたりすることによって自己肯定感や自己有用感を感じ、安心した気持ちで、安全な学校生活を送ることができました。そのことが保護者の方にも伝わるのがわかる結果となり、うれしく思えます。

児童に関わる全ての方が、それぞれの良さやがんばりを見付け、伝えることで本人の自己肯定感や自己有用感が高まり、充実した生活を送ることができます。今後は、児童一人一人がそれぞれの良さを発揮し、活躍する場を作ることで、全ての児童の犬居小学校での学校生活が、さらに充実するように支援していきます。また、犬居・春野地区を学ぶ活動を深化させ、児童が地域のことを自分ごととして考え、大切に思う気持ちをさらに高めていきたいと思えます。学校は、今後も児童の目標に向かっていく姿を保護者の方々に伝えていきます。

また、保護者の方に御理解いただいた「いじめ防止基本方針」を基に、職員が子供一人一人の人権を大切に、安心・安全に過ごせる学校作りをさらに進めてまいります。

全ての児童が「ゆめに向かって がんばる子」となるよう、「チーム犬居」として保護者、地域の方と連携を密にし、今後も学校の運営に取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。

保護者意見集約

○いつも子どもたちが生き生きと自分の考えを发表或し相談した意見を出し合ったりする姿に感心させられています。多様な考えを認め合い、自信を持って意見言えるような関わりをして下さっているからだと思えます。これからも引き続きよろしくお願いいたします。

○おかげさまで概ね楽しく学校生活を送っているようです。苦手なこともあるようですが、そういうことも取り組ませてもらえるところが学校の良いところだと感じています。いつもありがとうございます。

○先生方には毎日、感謝の気持ちでいっぱいです。子供達が目を輝かせて生活できているのは先生方のおかげだと思っております。本当にありがとうございます。

○友達との関係に悩んでいます。上手に友達付き合いができるといいのですが、それも含めて成長してほしいです。家でも、なるべく話を聞いてあげたいと思えます。

○犬居小学校に転校して1ヶ月が経ち、息子の成長を肌で感じています。対人関係で輪の中に入らない場面等もあるみたいですが、暫く様子を見たいと思えます。

現在、学校評価の数値やアンケート結果をもとに、職員で協議しています。次年度も、地域を担う子供たちのための教育課程を作成していきたいと考えています。学校アンケートへの御協力、ありがとうございました。